

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月20日			
平成15年度	事業コード	13120	電話	042-769-9227
担当部課名	保健福祉部	子育て支援	課	児童育成班
事務事業名	児童クラブ管理運営費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	子育て環境づくりの推進	63以前年度
施策名	第2施策	子育て支援の充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

児童福祉法、相模原市児童クラブ条例
-------------------

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

義務的経費
-------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

あり
----

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校低学年児童に対し、授業終了時に市立児童クラブを利用して指導員が指導にあたり、遊びやクラブでの生活を通して健全な心身や生活態度を養うこと。(育成料：4,700円/月)	保護者が労働等で昼間家庭にいない小学校低学年の児童
	対象数 2,201名(15年度当初入会申請数)
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
独立施設(13カ所)の運営委託 施設の維持管理、維持補修 指導員の賃金の支払(非常勤一般職:160名 時給850円) 余裕教室(13カ所)の消耗品の購入 児童クラブ入会・退会事務 児童クラブ育成料の徴収(4,700円/月)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名 相模原市児童厚生施設整備計画	・児童クラブ未設置小学校区への施設整備を緊急の課題として捉え、公設の児童クラブを早急に整備する。
計画年次 13年度～17年度	・こどもセンターを公民館区に1館整備する。など

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	入会承認率	$\text{入会承認数} \div \text{入会申請数} * 100$	児童クラブ待機児童の解消目標に対する達成度	12	13	14	15	16
				90	94	91	97	100
活動指標	全小学校区への児童クラブ設置率	$\text{公設児童クラブ数} \div \text{小学校数} * 100$	全小学校区に児童クラブ設置することを目標とする。	62	65	80	96	100

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
		76,977	93,925	127,859	157,979	226,259
	人員・時間数	1.5人・1日	2.5人・1日	2.5人・1日	3.3人・1日	3.3人・1日
	人件費	12,585	20,975	20,975	27,687	27,687
	その他経費					
	合計	89,562	114,900	148,834	185,666	253,946
	特定財源	45,515	58,915	82,119	71,070	104,443
	対象数	1,309	1,606	1,844	2,233	2,500
	対象の単位あたり経費	68.4	71.5	80.7	83.1	101.6

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
		説明	一部の児童クラブで恒常的に待機児童が生じており、入会申請数に対し施設が小さいクラブがある。			
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている			
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 女性の社会進出や、少子化が進行している現状の中で、子育て支援の面から児童クラブの役割は高まってきており、時代変化に適した事業である。			
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C : 有効ではない		女性の社会進出や、少子化が進行している現状の中で、子育て支援の面から児童クラブの役割は高まってきており、時代変化に適した事業である。			
		説明				
(4)効率性 評価 B ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 施設の管理運営について、他の児童厚生施設を含め検討中である。また、入会申請が恒常的に、また将来的に定員を上回る施設について、施設の拡充と併せ、公設児童クラブと民間児童クラブの役割について検討の必要がある。			
(5)公平性 評価 B ▼	A : 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B : 一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明	全小学校区に公設の児童クラブを配置する計画であるが、現在のところ未設置の小学区があり公平感に欠ける。また、児童クラブの中には老朽化している施設もあり、待機児童が恒常的に生じるクラブは建替えの必要がある。			
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額				
<input checked="" type="checkbox"/> ある	説明： 入会申請が恒常的に、また将来的に定員を上回る施設について、施設の拡充と併せ、公設児童クラブと民間児童クラブの役割について検討の必要がある。	手段	施設管理、運営面については、節電・節水等省エネに配慮しており、全体的にコストを抑えている。			
<input type="checkbox"/> ない			削減額	積算不可 千円		

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 未調査
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 待機児童が生じている施設があることから、施設の増築や民間児童クラブとの連携を図り待機児童の解消に努める必要がある。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--